



神撫100年史 続記。

☆中18回生 S18・3月1日卒業・進学。6月25日戦時学徒動員令決定。勤労働員―招集。ペンを銃に換え日本防衛の戦士となる。『予備役編入・招集解除』復員報告に10月20日帰校。既に9月17日卒業と告げられ、混乱の世に投げ込まれる。日本再建を目指し、独学で月火水木金金!!

(1)受勲Ⅱ勲1等―木崎良平。勲2等―小林芳正。勲3等―阿野慎平。勲4等―鈴木明。勲6等―龍野信三郎。褒章―平野寛。(2)感謝状Ⅱ神戸大学福田学長―筆者。(3)公職Ⅱ県公安委員―小田欽造。市選挙管理委員長―庄野栄一。市教育委員―中田鐵也。神大ささ山後援会会計責任者、六甲台矢田たつお後援会事務長―筆者。(4)日展無鑑査(彫刻)Ⅱ高木誠三、「すこやか」「静心」母校図書館に残る。(5)医事Ⅱイヤ―バンク創設―雲井健雄。9000以上の患者の内臓手術を行った名医―伊藤信義。産婦人・小児科・老人

年の5月ホテルオークラで同期会を開催すべく万端準備も終わり、2月に案内状を全員に送付すべく、各クラスの世話人の方々に集まっていたのですが、このコロナの感染のため開催中止のやむなきに至りました。その後コロナ感染が終息すれば、今年に開催すべく予定していましたが、緊急事態宣言がなお発令されている状況下で、今年も開催できず残念に思います。

昨年お伝えしましたように、長田高校創立100周年記念事業に対する高6回生の寄付で、96名の方々からのご協力をいただき、非常にありがたく存じています。新しく神撫会館が建てられる際の寄付記録板に「高6回生一同」の名が記載されることになっています。

昨年長田高校創立100周年記念誌が発刊されましたが、それに高6回生の思い出として、昭和28年私たちの在学中、戦時中の空襲を避けるため黒く塗られた校舎の壁が白く塗り替えられたことや、大原先生(100歳までご存命でした)はじめ、お教えいただいた各教科の先生方の当時の印象記をまとめて書かせていただきました。

新型コロナウイルス感染には、お互いに十分気をつけて、近いうちに同期会でマスクなしの元気な顔を合わせられるよう心より希望しています。

(岡田 安弘)

ホームで現在も頑張る―名方正夫。(6)環境衛生Ⅱ石野昇治。伊東一男。筆者。(7)原子力発電・燃料棒再処理Ⅱ青木禮次郎。(8)建築Ⅱ薬師寺再建―室井卓爾。多くの作品を残した―樋口洋。(9)世界を航海した海の男Ⅱ加藤輝雄・額田茂穂。(10)証券Ⅱ櫻田恭一郎・奥西八郎。(11)銀行Ⅱ坂田頼男・吉田憲一(12)鉄道Ⅱ北陸新幹線―吉岡哲。(13)車輦Ⅱ信澤武一郎。(14)計量機Ⅱ柴田忠昭。(15)香料Ⅱ勘角長之・外山孟生。(16)商社Ⅱ樋崎一男・茂田哲夫。等々、多士済々。日本再建の戦士18回生万才!!

(島 一雄)

写真の友と共に祝う

☆中22回生 昨年11月7日、神戸国際会館に於いて母校の創立100周年記念式典が、盛大且つ厳粛に挙行されました。私は神撫会中学22回生理事として御案内を頂きました。私は、憎越ながら、中学22回生代表として出席すると共に、同期生330名と共に祝いたいと考え、一冊の

よみがえれ85歳の春

☆高7回生 再生同期会の3回目は、コロナウィルス禍で休むことになりました。創立100周年記念事業として迎える記念会館の完成落成も、この号では、名称も華々しく掲げられ、長く愛され利用されることでしょう。

7回生3回目の同期会として、この会館で楽しい会を開催したいと思っております。改めて開催のご案内は別途送付いたします。出来るだけ多くの方のご出席を希望いたします。

内容について、ご希望の事項がありましたら、ご連絡いただければ幸甚に存じます。

80号で、宗本君から「10名からなる回生代表を選任しては」との提案もありました。検討し、出来る限り長く持続可能な組織にして行きたいです。健康に気をつけて頑張りましょう。そして残念なご報告です。

計報

加地 正巳君

田辺 文彦君

合掌

(阪本 幸一)

アルバムを持参して式典に参列致しました。このアルバムは、卒業50周年を記念して集めた各人の近影や、毎年の同窓会総会の集合写真などを収めたものです。

私は、このアルバムを膝の上に抱きかかえて、写真の友と共に式典を見守り、中学時代のさまざまな情景を思い浮かべつつ、100周年を祝いました。

卒業後70余年を経て、既に故人となつた友、遠く関東地方や九州方面などに住む友、その他多くの友の、それぞれの写真と共に、母校の創立100周年記念式典に参列して祝うことが出来、真に感慨無量でした。

皆もきっと喜んでくれているであろうかと思っております。

私たちは、これからも、直接に、或いは写真を通じて、母校の更なる発展を祈り、見守って参ります。

(黒川 行信)

コロナに勝とう

☆高5回生 高5回生の皆さんお元気でしようか。コロナの勢いは益々盛んで兵庫県では感染力の強い変異株タイプが多く、皆さんも行動範囲を縮小されておられるのではないのでしょうか。一部報道では私達高齢者は果ごもりはうつ病、認知症に繋がる危険性があり、適度な運動、歩行が良いとの事で、私は毎朝軽い体操

連絡事項

☆高8回生 ○今年も8月8日ミニ8回生のつどいは、コロナウィルスの猛威が衰えないようでありますので中止といたします。

○4人の同期生がご逝去されました。

下山量平君 令和2年7月24日
金子甚一君 令和2年8月28日
兼松 透君 令和3年1月30日
高橋隆之君 令和3年2月25日

(事務局)

コロナ禍と母校100周年

☆高9回生 いつまで続くのでしょうか、新型コロナウイルスの変異株の拡大で気分が塞ぎがちです。それに伴う社会の変化が激しく、動揺を感じております。新しい時代が来るのでしょうか、2年ほど前の日常生活がはるか以前のことにように感じられる今日この頃です。

2020年10月15日、母校の100周年記念行事の一環として100名を募り、「神撫会ゴルフ大会」が14回生三宮氏他の方々の世話で三木セブンハンドレッドクラブで開催されましたので、9回生として参加することにしました。参加者及び成績は下記の通りです。

岡本利一氏(3位) 佐々木好啓氏(14位)
加藤捷昭氏(18位) 直原 薫 (28位)

と平均5000歩を目処に歩いています。皆さんもコロナに負けず健康寿命を少しでも伸ばして下さい。

残念な事は計報ですが、昨年末頃から立て続けに有本雅信君、山道園夫君、藤原眞道君、岡田嘉夫君、鍵谷日出男君の5名が亡くなられた事です。中でもびっくりしたのは昨年末に岡田嘉夫君から電話を頂き、お元気だったのに今年1月31日に亡くなられた事です。彼は新聞各紙に計報が掲載される有名画家でした。

その後、遺品となった高価で素晴らしい百人一首と絵本を購入していた松本晴代さんから、長田高校に寄贈したいとの申し出があり、私が受け取りに行き神撫会事務所を通じ長田高校に届けました。札は表に詠み人が描かれ裏面は金箔で、黒塗りの美しい木箱に納められていました。本当に残念で亡くなられた5名の方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

私達は来年末寿を迎えますので、「米寿の会」を催したく思っています。出来るだけ多くの皆さんとお会い出来る事を楽しみにして居ります。

(川口 通)

コロナで同期会延期

☆高6回生 新型コロナウイルス感染の問題が世界を震撼させていますが、わが同期会もその影響を被っています。昨

鈴木 功氏(39位) 平海正敏氏(40位)でした。

尚、私達9回生が最高齢だったそうです。実行委員の方々御苦労様でした。

まだまだ巣ごもり状況が続くと思いますが、皆さんの様子を知ることができませんが、お互いに健康に気を付けてお過ごしください。そして一日も早くお会い出来ることを楽しみにしております。

(直原 薫)

10回生の十日会

☆高10回生 皆様このコロナ禍の中、いかがお過ごしでしょうか。

気持ち落ち込む中、皆様にお知らせがあります。10回生の評議員や同窓会の世話会、長きにわたってされていた松岡達治さんが、令和2年5月に逝去されました。御見舞にも行けず、あつけない別れでした。長い間お世話いただきほんとうにありがとうございました。

又45年間、171回も続いた十日会のゴルフサークルの世話もしていただいております。

去年の令和2年10月23日のブレイを最後にするつもりでしたが、彼を偲んで今年の5月27日のブレイを最後に解散します。楽しいゴルフ人生でした。又50年以上続いた同窓会も去年で終わりにしました。みんないろいろの病気になる、出席